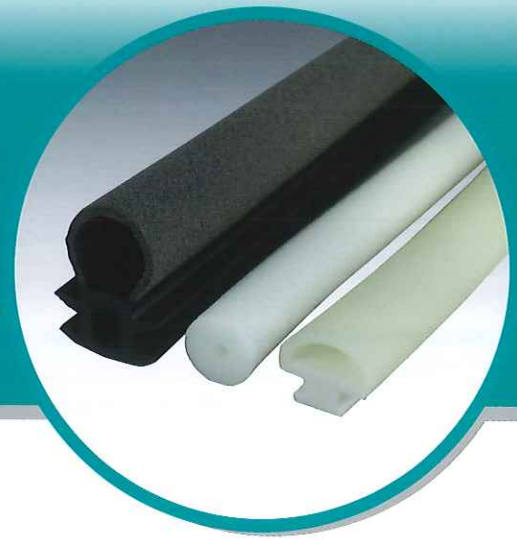


特殊樹脂発泡

HPスポンジ

EPスポンジと同程度の性能を実現!!



「HPスポンジ」は樹脂を弊社独自の配合技術で発泡させた画期的な商品です。

「HPスポンジ」は一般環境下において優れた圧縮永久歪みを有します。また、元来低比重であるエラストマーをさらに軽量化させる事が出来るため、商品の軽量化が可能です。その上、体積抵抗が低いため、電気絶縁用途には最適です。その上、一般工業用ゴムでは困難である着色が可能であり、異型押出も可能です。

「HPスポンジ専用固着防止処理」により耐固着性の向上が可能です。

お気軽にお問い合わせ下さい。

特徴

高復元性



常温下での圧縮永久歪みに優れ、EPと同程度の性能を示します。

環境性



ゴムに比べ製造時の二酸化炭素の排出が少なく環境に優しい。

着色性



着色が困難なゴムに比べ樹脂製のため、着色が可能です（応相談）。

経済性



ゴムスポンジと製造方法が異なるため、生産コストの低減が可能です。

軽量化



低比重のエラストマーを発泡させることで更なる軽量化が可能です。

低吸水性



吸水性が低く、止水パッキンとしての使用が可能です。

材料		HP スポンジ	EP スポンジ	試験条件
硬度 (アスカーC)		25	27	SRIS 0101
比重		0.55	0.6	JIS K 7112
引張強さ (Mpa)		0.9	3.2	JIS K 6251
伸び率 (%)		720	420	JIS K 6251
圧縮永久歪	室温 × 22h	0	0	JIS K 6262
	40℃ × 22h	23	28	
	70℃ × 22h	35	58	
	85℃ × 22h	80	65	

※硬度から伸び率までは2mm厚の平板より測定したデータです。圧縮永久歪みは10φ丸紐で測定。形状により数値の変化がありますのであくまで参考値と考えて下さい。

用途

自動車・土木・建築・各種精密機器などのガスケット、パッキン、シール材、吸音材、断熱材など。用途は幅広く多種多彩です。色についてはご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

ホッティポリマー株式会社

本社 〒131-0032 東京都墨田区東向島4-43-8
Tel 03-3614-4100 (代) Fax 03-3614-4162

京都営業所 〒604-8006 京都府京都市中京区河原町通二条下る
二丁目下丸屋町403 FISビル2F
Tel 075-555-3247 (代) Fax 075-256-8754

久喜工場 〒346-0035 埼玉県久喜市清久工業団地1-8
Tel 0480-21-5645 (代) Fax 0480-23-5663

<http://www.hotty.co.jp>

HPスポンジ

詳しくは、お気軽にお問い合わせ下さい。

吸水率試験

■ 試験方法:常温×24h(JIS A 5750)

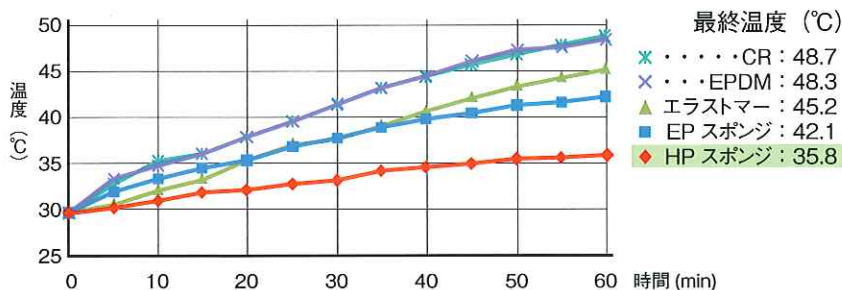
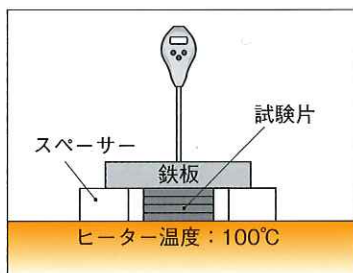
HPスポンジの吸水率が非常に良い事が分かります。次いで、当社EPスポンジ(ソフラー)、当社EPスポンジ(特殊配合)、EPスポンジ(汎用)の順に良い結果となります。

材料	試験前重量 (g)	試験後重量 (g)	吸水率 (%)
HPスポンジ	1.56	1.56	0.4
	1.55	1.56	
	1.56	1.57	
当社EPスポンジ (ソフラー)	1.88	1.91	1.4
	1.82	1.84	
	1.92	1.95	
当社EPスポンジ (特殊配合)	3.08	3.12	1.5
	2.93	2.98	
	3.13	3.18	
EPスポンジ (汎用)	0.91	0.93	2.2
	0.91	0.93	
	0.97	0.99	

断熱性試験

■ 試験状況：厚み約3～4mmの試験片(エラストマー各種)を重ねて20mmとし、試験片の上に鉄板をのせ、下からの温度を100℃に設定した時の鉄板に伝わる温度測定を行いました。

■ 試験結果：測定序盤では差はありませんが、時間経過に伴い温度に差がでた結果です。60分経過地点での各温度を見て分かる通り、HPスポンジの特徴がでています。



耐候性試験

HPスポンジ黒

HPスポンジナチュラル
固着防止コート有り



blank 100時間 200時間 300時間 400時間

■ 試験方法：(JIS A 5750)

■ 試験条件

装置：超促進耐候性試験機アイスーパーUVテスター
SUV-W151 (岩崎電気製)

条件：ブラックパネル温度63℃、湿度70%、雨あり

■ 試験結果：今回の試験装置はメタルウェザー試験で行った400時間の結果です。この試験はサンシャインウェザー試験の3～5倍以上の試験効果がありますので、黄変もなく非常に効果が見られた結果となっております。

この結果から、外観変化を気にする場所においては問題ないと考えられますが、使用温度や環境化など、用途によっては試験結果と異なる場合がありますので、使用していただく際にはご相談をお願いいたします。

ホッティーマー株式会社

本社 〒131-0032 東京都墨田区東向島4-43-8
Tel 03-3614-4100(代) Fax 03-3614-4162

京都営業所 〒604-8006 京都府京都市中京区河原町通二条下る
二丁目下丸屋町403 FISビル2F
Tel 075-555-3247(代) Fax 075-256-8754

久喜工場 〒346-0035 埼玉県久喜市清久工業団地1-8
Tel 0480-21-5645(代) Fax 0480-23-5663

<http://www.hotty.co.jp>